



※ 一般質問：議員が町の行政について質疑し、町側に答弁を求めるものです。

※ 質問者本人の原稿を、広報分科会委員が議事録に基づき校正しています。

横断歩道橋の対応策について問う

開成町が管理する延沢歩道橋は、平成21年に補修工事が行われたのを最後に撤去方針が出されているが、この歩道橋は現在も通学路に指定されており、毎日、児童たちが利用している。また、保護者や地域住民の方々から、塗装の劣化が著しく塗りかえを望む声がある。町では補修工事を考えていないということだが、利用ニーズや現状を見ると改めて方針の確認が必要と考える。

問 方針の再確認を。
答 平成20年に検証した結果に基づき撤去方針に変わりはない。
問 平成20年の検証では、補修した場合のコストと使用できる期間の見込みについてどのような結果が出されたのか。
答 一般的に鋼材の場合、7年サイクルで塗装を塗り替えるというのが基本である。これ以外にも照明設備の更新また階段や横断部分の舗装というような修繕も必要となる。これらの通常のメンテナンスを実施した場合、鋼材の



佐々木 昇 議員



劣化が著しい延沢歩道橋

多死社会、大量相続時代の到来を見据えた財産管理の対応策は万全か(表題登記の義務とは)
問 後期高齢者が急増する2025年は多死社会の到来とも言われ、進展する一層の高齢化は、死亡者数の急増に伴い、近い将来、大量相続時代を迎えると予測。今後、所有者不明の空き家等が加速するというリスクに備えるべき時期にきていることから、財産管理の対応策を。
答 相続された不動産がそのまま放置され町内に点在するようなことは、景観上・防犯上・公共事業の実施上、さらに周辺住民の迷惑を考えると、町や町民にとって大変憂慮すべきこと。町でも現実の問題となってくると考えている。
問 国交省の方針で都市再生特別措置法改正案を平成30年通常国会に上げる条件には、コンパクトシティ構想であり、市町村が立地適正化計画を作成した中で、仲介ができるという方針が示されている。計画を策定するのは。
答 費用負担を求めた上で事業の推進を進める。
問 様々なトラブルに対応するには官民査定のさらなる積極的な推進が必要不可欠では。
答 費用負担を求めた上で事業の推進を進める。
問 登記簿や固定資産税課税情報などの情報を一元化し、所有者の検索を円滑に行えるよう、環境の整備・推進及び、国・県への要望の実施を。
答 不動産登記制度の環境の整備等については、これまでも県町村会として県に対し国に要望する旨の要望をした経緯がある。引き続き必要に応じて対応していく。
問 所有者不明地の公共的な利用にあたり、不在者財産管理制度・相続財産管理制度といった民法や土地収用法などで用意されている既存制度の活用を。
答 制度等を活かした最善の方法により、公共事業をできるだけ円滑に執行していく。
問 先進事例等の調査研究を進め、今後の方向性を定めていく。
問 所有権不明地の公共的な利用にあたり、不在者財産管理制度・相続財産管理制度といった民法や土地収用法などで用意されている既存制度の活用を。
答 制度等を活かした最善の方法により、公共事業をできるだけ円滑に執行していく。



山田 貴弘 議員

開成町福祉計画の実施結果の見極めは

開成町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第6期)が平成29年度末で計画期間が満了する。町が掲げる福祉計画は町民の生活設計に大きなかわりを持つ極めて重要な施策である。
問 第5期の実施結果を検証し、第6期にどのように生かしてきたかが肝要だ。介護する人の声を把握し次期計画に生かすことが必要と思う。今期の認知症初期集中チームの実績と認知症ケアパスの作成、普及結果の現状は。
答 第5期では、認知症の理解がされていないので、介護予防事業の実施とともに、認知症の正しい知識の普及やサポーターの養成講座等でケアパスを使つて知識を深めてもらった。認知症の初期集中支援チームについては、精神科医と社協の社会福祉士、町の保健師でチームを組むことができた。実績は、まだ具体的な件数はない。
問 日常生活支援総合事業は、平成29年度4月に向けて、心身の健康状態を維持する取り組みについて具体的に進めてきたか。
答 計画を前倒しして平成28年の4月から総合事業をスタートさせている。生活支援体制整備で、具体的にモデル地区を定め今年度も一部展開している。モデル的に実施している段階で、具体的な総合事業のサービスに位置づけたわけではない。

開成駅に急行が停まることで町への経済効果は

開成駅に急行が止まるために、今までいろいろな団体、グループ等が活動してきた。小田急電鉄と町で話をしたとか、情報等があれば紹介したい。
答 小田急電鉄の執行役員の方や交通担当の方が来町し、開成駅のホームを延伸するということが社内決定されたという報告があった。新松田寄りに85メートルほど延伸する。



菊川 敬人 議員



開成駅のホーム